大分市報

毎週金曜日発行

発行所
大分市役所
大分市荷揚町52番地
電話代表950番
編集発行人
内田達夫
印刷所 第一印刷社

◎至急回覧…一應早く回覧して最後の家から又よく見て回覧下さい

火災續發のきざし
火災時の通報について

大分市では最近新川生石方面に続いて火災があり、年末の多忙時と乾燥期を控えて市民各位の火災予防に対する関心の高揚が切に望まれます

大分市の過去の火災統計によると

(1)火災の時すぐ電話で消防課（常備）へ通報した場合の平均焼失坪数は約二坪

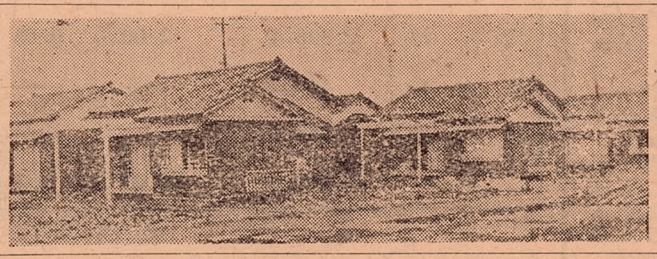
(2)通報がなく望樓で発見し出動した場合の平均焼失坪数は約二〇坪

消防課の常備では知らせを受ければ消防団の自動車ポンプが直ちに出動して市内なら三分から五分位で行けるから知らせが早ければそれ丈被害も最少限度に止めることが出来ます

ところがいざ火事となると自分の手で消そうとし消防への通報を忘れ勝ちです。近所の人も消防には誰かが通報したものと思つてめい〳〵家財を守ることに一生懸命になり、大きくなつて始めて望樓で発見して消防自動車が出動することになつて、損害が益々大きくなるのであります。火事の時は近所に知らせ直ちに消防に通報しなければなりません

通報の方法は自分の家に電話があればその電話で、電話がなければ近所の電話のある所に走つて行き知らせる。このため家族が平常自分の家から一番近い電話のある家を覚えていて万一の場合は水ばけつや、消火器で消す事は大人に任して生徒や児童が電話のある所に行つて知らせるようにするとよい訳です

夜中は交換手がなかなか出ないことがある



（寫眞は近く落成式擧行の市營今津留南住宅）

二段三段の通報手段を取る必要があります

電話のかけ方は只「火事です」と言えば電話局では直ぐ消防課に消防課の出るのを待つて「何処が火事です」と必ず出火場所を知らせなければならない、あわてて「火事です」と言つただけで切る場合が多いので消防課では何処が燃えているのか判らずに出動が遅れて小火ですむのが大火になることがあるのです

場所を知らせるにも何町のどこそこの隣りとか向いとか、大きな商店や役所等の目標となる建物の名をあげて消防課ですぐ判るように平素この電話のかけ方話し方を考えておく事が望まれます。消防職員は夜も常に待機して電話があれば直に出動して皆様の大事な生命財産をお守致します

（消防課）

政財市と税

国や縣市町村はお互から税金を納めてもらつては、それをいろいろの形で私達に戻してくれる。学校では子供に教育をし、道をつけたり橋をかけたり警察で保護し保護してくれる即ち財政ということを簡單にいうと、お互から徴收した金を再配分してくれることである

従つて戻してくれるものが多ければ税金も多くなる。反対に税金を少くしようと思えば戻つてくるのも少くなるのは当然である。お互いはとかく税金はなるべく安くしてもらいたいが、又同時に戻しくれるものは多いことを希望したがるのである。然し手品師でない限り、箱に入れた金額以上のものを同じ箱からつまみ出すことは出来ないのである。勿論市の收入は税金だけに限る訳でなく、いろいろの手数料や賣拂代等こうしたものを含まれているが、何れにしてもお互の『ふところ』から出た金には相違ないのである

そうすると……この市民の『ふところ』から出た金が再びいろいろの形で、お互の『ふところ』に戻つて来るのに過ぎないから、その総量というか、総計というものはやはりお互の『ふところ』から出た総計を超えることは出來ない。こう考えると、出す金は少くして、もらうものは多くするというようなことはもと〳〵出來ない相談である。では出す金を少くして、もらうものを多くすることが出來ない相談であるとすると、貰う金も出す金も兩方とも多くするがよいのか？それとも出す金も、貰う金も兩方共少くする方がよいか？ということになる

要はお互が『では何故にそんら金を出す必要があるか？』という事から出発すればよいのである。お互の『ふところ』から金を出して、それが又お互の『ふところ』に戻るのならば、何もそんな面倒なことをしないで初めから金を出す必要はないのではないか？

—とも云えるのである然し金を出す個人と金が戻つてくる個人とは必ずしも同一人ではない。又同じ人が出したり、貰つたりしてもその量が違うのであつてこれが即ち金の再配分という所以のものである

各々お互の個人々々が夫々自分で子供の教育もし橋もかけ、自分が防衛することが出來ればよいが、何も再配分の必要はないがお互個々の力でこれが出來ない以上、金を出し合つて、学校を作り橋をかけ、警察を作つてこれらの費用を支拂わなければならない。即ち共同の出費を必要とするのであつて、これが個人経済の外に更に政府や地方団体の財政ということが必要となる訳である。財政ということがこのような要求をみたすために生れたものと考えれば、お互の出費が多い方がよいか？少い方がよいかということも自ら見当がつくのである

結論は如何にして納税者自らが税と財政とに眞剣にとり組むかということにあるともいえよう

（弘報係）

火事に備えて
寝る前にバケツ一杯の水の用意を！

各家庭で寝る前に必ずバケツ一杯の水を用意することの心掛があれば平素の火の用心にも心が配られるようになる、これがやがて家の中の清潔整頓ともなつて現れる、実際消防関係者が防火の検査に各戸を廻つて見て玄関の履物の乱れている家、台所の汚ない家はきまつて火の用心の悪い家であり統計から見てこんな家から多く火事が出ている

（消防課）

毎晩寝る前にバケツに水を用意するようにしたい、自分の家か或は近所隣りが火事の場合あわててバケツを探し水道の栓をひねるようでは火の用心は落第である

近所が火事の場合附近の家々からバケツ一杯の水を持つてかけつければポンプが行かないうちに消しとめることも出来る

求人

精肉調理人—男一名、年令不問通勤又は住込で月七千円より一万円位

電線技術養生工—男二十才迄五名、高校電気機械科卒通勤で月三千円

製材腹押工—男一名年令不問経験五年以上の方で月五千円

新聞廣告募集員—男四十才以下五名旧制中卒未経験者歩合三割

印刷、時計修理見習工—男十六より十八才二名新制中卒兩親健在の方住込月五百円

京染外交員—男年令不問二名歩合三割

インキ卸小賣外交員—男年令不問一名歩合支給

カマド外交販賣員—男五十才以下三名通勤で固定給二千円外に歩合支給

カツオデンプン外交販賣員—男年令不問三名歩合支給

醤油外交販賣員—男二十才より四十五才三名通勤で月四千円より五千円

新聞の外交販賣員—男年令不問十名歩合支給

出版物普及員—男女二十才より五十五才五名中卒保証人二名要手当共五千円

店員—女二十才前後明朗な方二十名通勤で日給百二十円より百五十円

菓子販賣店員—二十才前後一名住込で月千五百円より二千円

解版見習工—女十七、八才二名通勤で千五百円

理髪師—女三十五才以下経験ある方一名通勤三千円、住込二千円

大陽菌販賣外交員—女年令不問一名歩合支給

甲種看護婦生徒—女三十名募集中締切二月二日修業年限三年新制高校又は旧制高女卒経験不用年令十七才以上住込で奨学金月收八百円

（大分公共職業安定所）

固定資産税
第二期分納付について

本年度固定資産税の第二期分土地、家屋に対する徴税令書は本月十五日発送し、その納期日は本月末日となつております

尚この二期分には新税法により、はじめて設けられました償却資産に対する課税もおこなわれます。これは皆様の申告によつて事業の用に供する償却資産にたいして税を課せらるゝので価格の百分の一・六が税率となつており、この徴税令書は前記の土地、家屋とは別の令書で同時に送付致します

このはじめての税である償却資産の申告を手続など不明のためいまだ済んでいない方は税務課でも調査いたしておりますから至急に申告下さるようお願い致します

尚來年度は來る一月一日現在で土地、家屋並びに償却資産の所有者より市長に申告するようになつており、市長はこの申告により土地、家屋並びに償却資産の価格を決定してこれに対し価格の百分の一・六を税率として昭和二十六年度の課税をいたします

この価格を決定するため市長の下に評価員ができ、資産全部に対し調査もするようになつております

本年償却資産の価格は仮決定であつて實際の価格決定は二十六年になつて行われ、二十五年において過納の方は二十六年十二月までに拂戻しを致します。又二十五年に未納の方は二十六年において二年分を同時に課税されることゝなります

償却資産税は内容も非常に複雑でありますから、皆様と共に研究して新税法により地方自治確立のための財源として付与されたこの税をほんとうに生かして自治発展に寄与したいと考えております

どうか皆様の格別な御協力をお願い致す次第であります

（税務課）

工藝品意匠圖案
入賞者決定

十二月一日より五日まで開催致しました大分市主催、大分市工藝品試作並びに意匠図案発表会の入賞者が左記の通り決定した

特選　四極皿　此君亭工房。手箕　川田末太郎

創作賞　竹製椅子　德永剛男。七島藺帽子　大分刑務所作業課

技術賞　藤張セツト　田島武男。兎皮財布　岩見常人。丸米揚　渡瀬清五郎。簞、池永信喜。造花大分ドレスメーカー女学院服飾工藝部。ペンテックスクション。城珠子。簞笥大分刑務所作業課。盛籠　羽田野忠秀。刺繍ハンドバック　小野千代。蠟描染ノレン　田内滋子。レース編テーブルセンター　高須芳子。蠟描染　安部志那枝。図案幼稚園用具　甲斐富造。図案チェック服地　坂本嘉代子。花籠。下田和泉

進歩賞　焼下駄　大分木履有限会社。蛇ノ目傘　三木澄藏。丸米揚　永井仁吉。魚籠、永井專吉。ペンテックス　ハンドバック　結城珠子。日本刺繍ふく紗　岩崎常子。図案　吉野金光。日本刺繍鏡掛　村田満知子。日本刺繍ふく紗　清松トミ子。テーブルセンター　寺崎百合子。図案　フルーツナイフ　平木勇。

（商工課）

こうじ
造ります
糖化專用
醤油
商標
元造醸
大分市長濱町
野中醤油店
電話一四〇四番

師走になりました
木炭の御用は
電話四四八番へ
燃料商　佐藤利喜太
本店　大道町四丁目
出張所　外堀通西新町角
大口は特に御相談に応じます

（新郎新婦用一切）
貸婚禮衣裳
精々御利用下さい
中島六条二丁目
田中屋

回覧印

明治大分水路土地改良區 總代選擧

＝十二月十五日＝

來る十二月十五日明治大分土地改良区総代の選挙が行われますから、次のことがらに注意して必ず投票して下さい

一、選挙する総代の人員

◇滝尾地区―二五人
◇萩原地区―九人
◇日岡地区―一一人

二、投票時間

午前七時より午後二時まで

三、投票場所

◇滝尾地区――滝尾小学校
◇萩原地区――東大分小学校
◇日岡地区――日岡小学校

四、投票方法

1、投票する人――組合員で選挙人名簿に載つている人が投票する

2、選挙される人――立候補制度はなく、年令満二十五歳以上の組合員の中から選挙する。なお、公職追放覚書該当者として指定を受けた者は総代になれないからこれらの者に対して投票しないよう注意すること

3、「選挙される人」の中から一人の名を投票用紙に書いて投票する

4、投票終了後、即時開票し、開票が終れば直ちに選挙会を開いて当選人を定める

5、投票用紙に次のようなことを書くと無効になる

イ、定められた投票用紙を用いないもの
ロ、被選挙人の名前の外他事を記入したもの
ハ、被選挙権のない者を記載したもの
ニ、二人以上の被選挙人を記載したもの
ホ、自書しないもの
ヘ、誰を書いたか確認し難いもの

（大分市選挙管理委員会）

現國勢情勢に應ずる 麥一割增產運動

近時吾国の食糧事情は非常に好転しつつあつたが、朝鮮に於ける事態の急変によつて内外の諸情勢は食糧政策にも根本的な影響を与え、食糧の自給態勢の整備と農家経済の安定を図る必要が特に重要となつて来たのであります

大分縣でも右の本省の方針に基き去る十一月八日各市、各地方事務所主管課長が会同して次のよう方針を決定した。即ち

(一)生産目標を縣全体として一割増産を期し各郡市は實情に応じ極力増産に努める

(二)各農家に対しこの運動の趣旨の理解徹底を図り、各農家の自発的協力を求めると共に増産に必要な改善事項の重点として

(イ)地力の維持改善を図り低位生産土壌の改良や堆肥、厩肥の増産、酸性土壌燐酸土壌の更生を図る

(ロ)白枯病の防除として石灰の利用、肥料の合理的施用、適期中耕、土入の勧奨をする

(ハ)耕地の高度利用として一毛作田の利用化と地代歩合の適正を図る

(ニ)病虫害の防除を図る

以上の外適期播種、播種量の適正、選種及び種子二重消毒の励行の如きも決定され本市としては既に市報で農家の協力と實施を呼びかけ相当の成果を見たものと信ぜられる

従來このような増産運動はやゝもすると單なる精神的運動の感が深かつたのに対し、今回の麦一割増産運動に達成に大なる期待が持たれるところであり、農家の皆様の格段の御努力を切望してやみません

（農務課）

昭和25年産米供出成績 12月5日現在

地区別	供出割当	供出實績	歩合
八幡	159.0石	一石	――%
中央	552.4	15.20	2.7
南大分	1.310.1	2.85	0.2
滝尾	2.375.4	2.00	0.08
東大分	456.2	――	――
日岡	688.9	――	――
計	5.542.0	20.05	0.3

（農務課）

園藝共進會の出品について

本年度第二回大分市園藝共進会はいよ〳〵十二月十四日より十七日までトキハ百貨店で開催されます。この共進会に出品される方は次の規格を御留意の上十二月十四日の午前中に果實及び花卉は四階蔬菜類は五階催場に御持参願います

●出品物の規格

一、蔬菜の部

大根五本▲かぶ大中五本●小十本▲人参●ごぼう十本▲里芋●馬鈴薯一貫▲玉葱●百合根十個▲れんこん三本▲しようが三株▲うど●アスパラカス十本▲らつきよう一升▲にんにく百匁▲ねぎ一貫▲甘藍●はなやさい●結球白菜三個▲体菜●不結球白菜等五株▲玉ちしや五個▲ほうれん草十株▲セルリー五株▲みつば●パセリー五把▲めいも十本▲めしようが二十本▲さんしよう五〇枚▲豆もやし一升▲めたで一合▲大根切干五百匁▲かんぴよう三百匁▲つくねいも一貫▲くわい一升▲莢豌豆三百匁▲菜豆五百匁

二、果實の部

温州みかん四分の一箱▲ネーブル●オレンヂ十個▲雑柑大五個●小十個▲ぶんたん三個▲きんかん●小みかん五十個▲柿（たる抜●熟を含む）五個▲栗一升▲干柿十個

三、花卉の部

大輪菊五本▲中輪菊七本▲小輪菊十本▲金せん花●矢車草●バラ●ガーベラ●花菜種●水仙各十本▲葉ぼたん三本▲枝物一活五本▲葉物十枚▲投入花木大二本

●審査並に褒賞

審査は十四日の午後実施し成績は十五日に発表致します

入賞された方には十六日午前十時より会場に於いて褒賞状及び賞品が贈呈されます

●福引

出品された方には出品物受付の際出品物一点に付一枚の空くじ無し副引券を贈呈致します

●出品物の処分

出品物は寄贈をお願いし返却は致しませんので御了承願います

尚出品物は十五日より買上予約をなし十七日午後より販賣致します。特に箱詰密柑を期間中即賣致しますので年末贈答用に御利用下さい

（農務課）

麥作栽培要覽配布

別掲の麥作一割増産運動の一環として本市では市内全農家に洩れなく「麥作栽培要覽」を一部宛配布して見易い場所に貼りつけて載き、中耕、土入れ、麥踏み、肥料のやり方や時期等の參考と致しました

この麥作栽培要覽によつて麥の手入れや肥料施用の時期等についての正確な智識を得て載き、これを充分に利用下さることがそのまま麥一割増産運動に役立つと信じますので、殘らず御読み下さるよう希望致します

（農務課）

麥作一割增產！

歳末の御贈答用に好適な
園藝共進會の
箱詰密柑を御利用下さい
十二月十五日より十七日までトキハ百貨店
四階會場で即賣致します
農務課

生活の合理化は先づ結婚の簡素から

近来各方面もすれば華美贅沢に流れ易く、特に戰後この傾向が強いように思われます。そして結婚の費用が嵩み過ぎこの資金を調達することが困難な爲に結婚難が一層深刻になり一般に婚期が遅れる傾向を助長しているのではないでしようか

借財までして苦しい結婚をすましても一番大事な結婚後の生活設計も立たず、つい家庭の不幸を招く結果となることは世間にも間間ある例でありまして、何としてもこのような無駄な費用を使う結婚は絶対に避けねばならないと存じます

よく世間では一生に一度の大事なことだから……と云うような理由をつけて一夜の結婚式に外面的な華美を競い莫大な費用を使つてその後の生活を犠牲にするなど間違いも甚しいものではありますまいか

私共日本の現状は總ての私共の生活の不自由を忍んで日本を再建しなければならない時であります。この事を充分認識してこのような在來の慣習虚榮を止めて徹底的に費用を調節、結婚後の生活に余裕を持ち、病気その他の不時の出費にも備えたいものであります

それには結婚の衣類調度の如き極力新調を避けて有り合せのものを我慢し、結納はほんのおしるし程度、披露はお互いに紹介し合うと云う精神的なものを土台として近親者のみの自宅に於ける簡素な料理か茶菓程度としたいものであります。又遠方の方には挨拶状での御通知とし、御近所には平常着で挨拶廻りをすると云うことに致したいものであります

このようにして結婚が簡素化されれば、どなたでもよい配偶者さえ見つかれば結婚は非常にし易くなるわけでありましよう。然し結婚式はあくまで厳肅であるべきで神社、お寺教会等で行い又は自宅で祖先の霊前で厳かに挙式することも新しい人生えの門出として意義深い事と考えられます。そして挙式後直ちに婚姻届をすることが新時代の結婚として何よりも先づ望まれる所であります

（社会課内結婚相談所）

お年玉くじ

郵便ハガキの賣れ行き

お年玉くじ附き郵便ハガキが共同募金の一環としてこの寒空に困つていられる沢山な同胞を救う意義深いものであるとの市民の皆様の御認義の下に、歳末の押迫ると共にその賣行きは非常に好調で、大分市の目標四十七万五千枚も近く賣り切れとなるのではないかとの嬉しい期待を持たれるに至つて居ります

このお年玉くじハガキの景品は既に申上げた通りで市内のどこの郵便局でも賣り出していますので、お近くの郵便局で賣り切れとならない内に早目に御買求め下さるよう希望致します

（社会課）

市警察の代表電話は 二、〇四〇番

大分市警察署の代表電話番号は十二月十日より二〇四〇番と変ります。今迄は市警察の電話番号は一四番一二〇二番、二〇〇四番でありましたが十二月十日から全部二〇四〇番の代表番号を使つて戴きます

尚非常特別の場合には番号なしで電話局から直通するものは従来の爲申添えます

（大分市警察署）

消火栓の愛護

市内には五〇〇の消火栓があり、このありかは番号を示すため附近に見廻つて掃除することをお願いします。尚消火栓の破損等を見付けたら消防課に知らしてあるとの市民の皆様の御認義の下に、歳末場合、消防車が到着すれば進んで位置を敎えて頂きたいものです

（消防課）

十二月の大分市弘報委員會

―十二月八日―

十二月の大分市弘報委員会は十二月八日午後二時市役所來賓室に開催され、左の議題を審議することとなつた

(一)供米完遂弘報

本年度の本市供米補正割当量は五五四二石で、現国際情報よりするも一層の完遂を必要とするもので農家の協力を得るよう弘報する

(二)特別貯蓄増強運動

本年度本市貯蓄目標額は四億八千万円でこれを目指し三月末日迄に完遂するよう弘報活動をする

(三)防火弘報

年末と乾燥期を控え火災予防の弘報活動をする

(四)麥作一割増産運動

現国際情勢よりして主食自給が更に重要となつたので、麥作管理、肥料施用等この目的に応ずる弘報活動をする

(五)その他

一月に於ける弘報計画、中津市に於る六市弘報会議報告、歳末防犯等

（弘報係）

訂正謹告

十二月一日附本紙一面廣告欄中自由亭主食パン販賣所大野八太氏の住所大道町四丁目とあるは「本町四丁目太洋マート内」の誤りにつき謹んで訂正致します

（弘報係）

ラジオ 蓄音器は 辛島ラジオへ
大分市寺町・竹町四丁目
電話.1196

わた
おたふく綿 ネニ綿 カクイ綿 販売店
（御報次第見本持参致します）
打直し致します
馬場綿機製作所 製綿部
大分市大道町二丁目 電話340番

大蔵大臣免許
大豊無盡
大分市竹町三丁目 TEL 751